転生者の手帖 ／ 折り込み図

月への発明地図

川辺で拾った石から、月面の第一歩まで。



矢印をたどる ・ 「どちらか」は好きな道を選ぶ

旅の記録

歩いた時代に印を

- ○ 石器
- ○ 農業
- ○ 工業
- ○ 通信
- ○ 月面

次につくるもの

---

01 石器・狩猟時代 — 川辺で、最初の村をつくる

焚き火のまわりから、森と川辺へ。



- **01 出発 川辺で目を覚ます**
  石・枝・植物の繊維を拾う
  木の実と水も確保
- **02 石斧を作る**
  石3・枝2・繊維2
  森の木を伐って木材へ
- **03 繊維をなう**
  植物の繊維3 → 紐
  道具にも小屋にも使う
- **04 器を焼く**
  粘土と水で未焼成の器
  枝を添えて焚き火で焼く
- **05 小屋を仕上げる**
  木材8・繊維6・紐2
  置いたら現地で建設
- **06 耕作棒を作る**
  木材3・石2・紐1
- **07 畑をひらく**
  耕作棒と土器を用意
  畑1面に木材4・石3
- **08 旅人を仲間にする**
  欲しい発明品を1個渡す
  完成した寝床に迎える
- **09 種をまく**
  畑を耕し、種2・水1
  基本の穀物は2日・世話2回
- **10 農業を頼む**
  仲間に畑を指定
  収穫から運搬まで任せる
- **11 共同農業の定着**
  完成した畑10面・穀物納品2回
  全員の食料2日分

02 農業時代 — 火で、石から金属を取り出す

森の木材は炭に、岩場の鉱石は道具に。



- **12 作業台を置く**
  石斧で木材を確保
  木材6・石4
- **13 石つるはしを作る**
  作業台で火打石4・木材3・紐2
  岩場で銅鉱石を掘る
- **14 かまどから炭焼き窯へ**
  石組みのかまど → 炭焼き窯
  窯で木材を木炭に
- **15 銅の炉で製錬する**
  炉を建てる
  銅鉱石3＋木炭3 → 銅素材
- **16 銅つるはしを作る**
  作業台で銅素材3・木材2・紐1
- **17 鉄の鉱脈を探す**
  銅つるはしを持ち岩場へ
  鉄採掘場を建て、鉄鉱石を掘る
- **18 鉄から機械部品へ**
  改良炉で鉄鉱石を製錬
  作業台で鉄と木材を組む

03 農業時代 — 動力でつくり、村へ届ける

動力源はどちらか一つ。成果を届ける仕事もどちらか一つ。



- **19 どちらかを選ぶ 動力源を選ぶ**
  川辺なら水車
  燃料を運ぶなら蒸気
- **20 水力の道 川辺の水車**
  石臼で穀粉 → 水車製粉所
  水車の動力を取り出す
- **21 蒸気の道 蒸気機関**
  作業台で機関を組む
  水と木炭を補給する
- **22 どちらかで合流 動力工房をつなぐ**
  工房を建て、動力源の近くで
  伝動を接続する
- **23 工場製の機構を作る**
  村で鉄4・木材2を受け取る
  動力工房へ運び込んで加工
- **24 畑の道 畑手入れ機で育てる**
  枠に機構を納入、動力を接続
  畑を選んで穀物を種まき
- **25 鉱山の道 鉱山の巻上げ機を使う**
  鉄採掘場に機構を納入
  動力と担当者を用意
- **26 どちらかで達成 機械の成果を届ける**
  機械が世話した穀物の仲間納品
  または巻上げ鉱石を3便

04 工業化時代 — 動力を電気に、結晶を回路に

電池は使う場所へ運ぶ。動力の線と通信の線は別々。



- **27 銅線と巻き線を作る**
  銅素材を銅線に
  作業台で銅線を鉄に巻く
- **28 発電機を建てる**
  水車か蒸気の動力を接続
- **29 充電池を作る**
  銅の炉で空の電池を作る
- **30 電池を充電する**
  動いている発電機を使う
  充電した電池を受け取る
- **31 白い結晶を精製する**
  結晶の鉱脈に採掘場
  改良炉へ結晶・木炭・水
- **32 回路工房で基板を作る**
  精製結晶・銅線・充電した電池
- **33 充電池を確保する**
  発電機を使い続けるか
  太陽充電台に空の電池を置く

05 工業化時代 — 三つの仕事場を、ひとつの通信網に

工房を中心に、鉄採掘場と改良炉の二方向へ。



- **34 希少鉱脈を見つける**
  希少鉱石の採掘場を建てる
  銅つるはしで実際に採掘
- **35 強い磁石を作る**
  改良炉に希少鉱石・木炭・鉄・水
- **36 精密送り機を据える**
  磁石＋基板＋巻き線＋機械部品
  作業台で組み、動力工房へ
- **37 計算機を据える**
  磁石＋基板＋銅線＋機械部品＋木
  動力工房に据え電池を入れる
- **38 鉱山と炉を組にする**
  計算機で採掘場・改良炉を指定
  運び手を選ぶ
- **39 中継器を3か所へ**
  工房・鉄採掘場・改良炉
  各拠点に中継器と充電池
- **40 鉱石便に連絡を任せる**
  工房↔鉱山、工房↔炉を銅線で
  運び手に「連絡も任せる」
- **41 鉱石を届けて製錬する**
  在庫報告2回・受領通知2回
  連絡して届いた鉱石を6個使う

06 インターネット時代 — 二つの空を測って、月への航路を描く

川辺と岩場を8区画以上離す。観測台は1台を移設してもよい。



- **42 レンズと観測台を作る**
  回路工房で観測レンズを作る
  月の観測台を開けた場所へ
- **43 川辺の空を写す**
  中継器・撮影電力6
  送り先を決め、照準を合わせて眠る
- **44 岩場の空を写す**
  同じ計算機を送り先に
  こちらも照準を合わせて眠る
- **45 両方が必要 2枚の記録を集める**
  観測台と計算機を通信で結ぶ
  電池を入れ、両方の到着を確認
- **46 月の航路図を作る**
  回路工房で2記録を解析
  繊維2・充電した電池1
- **47 地上局を建てる**
  航路図を持ち、中継器を設置
  観測に使った計算機とつなぐ
- **48 追跡試験を通す**
  地上局で試験を実施
  通信の往復と計算機の返事を待つ

07 月を目指す時代 — まず、無人探査機に行ってもらう

飛行工房で部品を作り、開けた草原か岩場の発射場で試す。



- **49 二つの仕事場を造る**
  北西の鉱脈に軽金属の採掘場
  飛行工房を建てる
- **50 軽合金を作る**
  軽金属を石つるはしで採掘
  飛行工房で木炭・電池と加工
- **51 推進カートリッジを作る**
  飛行工房に水・充電した電池
  未焼成の器も使う
- **52 探査機の胴体を作る**
  軽合金＋基板＋銅線＋精製結晶
- **53 推進器と発射場を作る**
  軽合金を両方に使う
  発射場は木・岩・建物から3歩空ける
- **54 発射場で推進試験**
  推進器・カートリッジ・充電池
  この発射場で試験を済ませる
- **55 無人機の組立を頼む**
  胴体と試験済み推進器を発射場へ
  仲間が組立記録を持ち帰る
- **56 打ち上げ、便りを受ける**
  村に食料2日分、地上局と通信
  約1日後、月からの観測を受信
- **57 着陸地を選ぶ**
  探査機から届いた記録を開く
  静かな平原か光の台地へ

08 月を目指す時代 — 今度は、自分があの月を歩く

平原と台地、降りたいほうを選ぼう。



- **58 宇宙服と食事を作る**
  作業台で宇宙服／焚き火で船の食事
  石槍で狩り、乾燥棚で干し肉を作る
- **59 居住船を作る**
  飛行工房で船内の暮らし装置
  装置を組み込んで居住船へ
- **60 帰りの推進器を作る**
  試験済み推進器を追加で用意
  帰りの分と組立用を分ける
- **61 仲間に居住船の組立を頼む**
  発射場に船・推進器・燃料
  船の食事6・充電した電池3
- **62 村に留守の備えを残す**
  村の食料4日分・仲間の水4日分
  活動できる期間は7日を超えて残す
- **63 発射場で船に乗る**
  「船に乗って、月へ」
  生活時計で約1日、着陸を待つ
- **64 到達 月へ、はじめの一歩**
  着陸した船の扉から降りる
  ここで月到達タイムが記録される



月面の第一歩で到達。その先は、月の石を持って村へ。